



7月園だより

令和7年7月1日

第三ひもんや保育園園長

幼児クラスが園庭でリズム遊びをしています。昨年度も“青空リズム”と称し行っていました。クラスごと順番に動き出し一番手の5歳児は、曲に合わせ軽やかに動いています。手足をピンと伸ばし堂々している姿は自分たちが手本になることを意識しているようです。次に動き出した4歳児も5歳児に負けじと堂々と走っています。昨年3歳児クラスの時には、遊びたくてなかなか参加できずにいた姿から大きな成長を感じました。3歳児は、4・5歳児の姿をキラキラした眼差しで見入っています。そして最後に自分たちの番が来ると勢いよく飛びだしていました。庭に遊びに来ていた2歳児も3歳児クラスと一緒に参加している姿は可愛らしかったです。第三ひもんや保育園では、体を動かして楽しむ遊びの一つとしてリズム遊びを計画し取り組んでいます。クラスごとに行うこともあります。異年齢で行うことで刺激を受け”楽しそう” ” やってみたい” と思う気持ちになれるようにしていきたいと思います。

子どもたちが楽しみにしていたプール・水遊びが始まりました。6月後半より暑さが厳しくなってきましたが、熱中症対策をきちんと行い夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思います。



<行事予定>

七夕（3・4・5歳児クラス）

避難訓練

身体計測（全園児）

乳児クラスが楽しんでいる遊びを紹介します

ありんこ組



トンネルの先にいる保育士を見て、はいはいやすりばいで嬉しそうにくぐっています。

ちょうちょ組



少し段差の違うベンチを繋げた一本橋です。バランスを取りながら渡っています。

てんとうむし組



リバーストーンという玩具をジグザグに置いています。飛び石のようにピョンピョンと渡って遊んでいます。



～幼児クラス戸外遊びの様子を紹介します～

3歳児クラス（みつばち組）

「登るコツ」

毎日ターザンロープの順番待ちの列ができます。ロープを掴み飛び乗って揺れて遊んでいましたが、年上の友だちの姿を見て一番上まで登ってみようと挑戦する子が増えてきました。腕の力でグイッと引き上げることと両足をロープに絡めることが「コツ」とわかると少しずつ高く登れるように桜の枝に手が届くと「やった」「すごいね」と待っている子も一緒に喜んでいて、褒められた子は「てつだってあげるね」と先生役になり友だちのお尻を支えてくれています。



4歳児クラス（とんぼ組）

「この虫何かな」

保育室前の花壇のパンジーに赤と黒の模様の幼虫がいました。何の虫かわからず、触っても大丈夫か心配そうです。ある子が図鑑で調べてみたら？と提案があり、ウキウキしながらページをめくります。ツマグロヒョウモンの蝶で、触っても大丈夫とわかり安心し、毎日青虫の変化を楽しみに観察しています。日々の遊びの中で子どもたちの発見や疑問と一緒に共感したり考えながら、いろいろなことを興味を持っていきます。



5歳児クラス（かぶとむし組）

「楽しい泥んこ遊び」

何人かの子が水を運んできて流してどろんこ遊びが始まりました。泥の中を歩いていながら、「海の中を冒険しよう」と自然にごっこ遊びになりました。それぞれが好きな役になりきって冒険を繰り広げています。2, 3人で始めた遊びでしたが一人また一人と人数が増え、いつの間にか大勢で楽しんでいます。泥の感触に気持ちごとどんどん開放されていき歓声があがります。友達と一緒に遊ぶ楽しさをたくさん味わっています。

